

平成28年8月4日

各 位

上場会社名 理研コランダム株式会社  
 代表者 代表取締役社長 下村 洋喜  
 (コード番号 5395)  
 問合せ先責任者 取締役総務部長 石川 和男  
 (TEL 048-596-4411)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成28年2月12日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

平成28年12月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成28年1月1日～平成28年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,180	34	82	57	6.18
今回修正予想(B)	2,186	42	54	84	9.12
増減額(B-A)	6	8	△28	27	
増減率(%)	0.3	23.2	△33.8	47.6	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成27年12月期第2四半期)	2,228	37	113	103	11.15

平成28年12月期通期連結業績予想数値の修正(平成28年1月1日～平成28年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4,537	76	164	132	14.31
今回修正予想(B)	4,490	88	141	144	15.61
増減額(B-A)	△47	12	△23	12	
増減率(%)	△1.0	15.8	△14.0	9.1	
(ご参考)前期実績 (平成27年12月期)	4,430	55	196	135	14.60

### 修正の理由

第2四半期累計期間における連結業績は、売上高は前回発表予想を若干上回る見込みであり、営業利益も一般管理販売費の低減が寄与し前回発表予想を上回る見込みです。経常利益は、年初来の円高により為替差損の発生や在外関連会社の利益が目減りし、かつ中国経済の減速等から持分法適用関連会社の利益減少が響き、前回発表予想を大きく下回る見込みです。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は、投資有価証券売却益の計上により前回発表予想を上回る見込みです。

なお、通期の連結業績予想の修正につきましては、第2四半期累計期間の修正に伴うものであります。

今後も、売上動向等業績予想に関し修正の必要が生じた場合には、速やかに開示する予定です。

(注)上記の業績予想値は、本資料の発表日現在において当社が入手している情報に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上